

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和7年3月31日 (1回目)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	最上町 (063622)
地域名 (地域内農業集落名)	中部 (豊田沢原、向町、下白川、若宮、月楯、萱場)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	554 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	478 ha
② 田の面積	469 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	9 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	47.9 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	137.5 ha
(参考)区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計	75.4 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	59 ha
(備考) 遊休農地 16ha	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における75才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

○最上町土地改良区が管理している農地については、拡大意向のある担い手が集積を進めている反面、区域内でも所有者の意向や水利等の耕作条件が異なるため、今後の農地の集積・集約において合意形成が課題となっている。水利が悪い圃場については、高収益作物やそば等の作付けで団地化されている部分がある。

○基盤整備計画については、沢原地区では山間部の圃場での実施が予定されており、下白川地区では検討がなされている。

○未整備の農地については、現状として経営規模の維持の意向がほとんどであるものの、後継者がいない耕作者が多く、遊休農地の拡大が懸念される。このことから、新規就農者の確保・育成や農業支援サービスの活用をすることも含め、受け手の確保が課題であり、水稻やそばに変わる省力な作物の検討が必要である。

○山間部、山際の農地については、イノシシ等の鳥獣害被害が深刻化している。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

○基盤整備されている最上町土地改良区域内にある農地は、拡大意向のある担い手に集積していく。

○高齢化や後継者の不足などの課題を踏まえ、今後の所有者等の意向や集落の意向を踏まえ、集積・集約を進めていく。

○アスパラガス、ニラ等の高収益作物の生産も並行して続けていく。

○山あい、山際等に位置する農地については、圃場条件等を考慮しながら地区内の担い手で現状を維持をしつつ、耕作可能な担い手に集積し、省力な営農を目指していく必要がある。水稻、そばのみならず計画的に飼料作物等の導入を検討していく。

○WCSや飼料作物での畜産農家との耕畜連携を実施していく。

○水路・農道、農地保全管理等維持管理については、協力をしながら対応していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	55	%	将来の目標とする集積率
			60 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
団地数の減少及び団地面積の拡大を進める。(令和16年度)			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に団地面積の拡大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方針
担い手の経営意向により、農地を農地中間管理機構に貸し付け、段階的に集積・集約化を進める。
(3)基盤整備事業への取組方針
<ul style="list-style-type: none"> ・最上町土地改良区が入っている基盤整備区域については、基盤整備後長期間が経過しており、水路等に影響が出てきていることから、再整備などを検討。 ・沢原地区は、令和2年度より、一級河川沢原川に沿って展開する約9.1haの水田地帯の基盤整備に取り組んでいる。 ・下白川地区は、耕作条件を改善し、将来の担い手につないでいくことを目的に基盤整備に向けた調査を実施している。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
各集落の意向を踏まえながら、市町村やJAと連携し、既存の経営体への支援、新たに就農を希望する経営体に支援をしていく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
地域内で農作業の効率化を図るため、機械の問題等で個人で作業が困難になっている場合には、農業支援サービス事業者への農作業委託を進めていく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input checked="" type="checkbox"/> ④畑地化、輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①イノシシ等の鳥獣害被害が拡大しないよう対応策を講じるとともに、目撃情報や被害情報があった場合には速やかに役場との連携ができるようにする。

③水稻作付を中心として、ドローン防除や水管理、肥料散布の最適化等スマート化を進めていく。

④地区の合意形成の下、畑地化にかかる事業を検討していく。

⑦保全等を進める区域については、地区内の合意形成を図り、遊休農地化しない対応を検討していく。

⑧担い手の営農や農業を担う者の利用状況などを考慮し、出荷・調製施設など農業用施設の支援をしていく。

②、⑨畜産農家と連携し、飼料作物の供給からの家畜排せつ由来堆肥を散布して化学肥料の減肥につなげる資源循環の取組を実施していく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考	
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
		別紙のとおり					ha	ha		
							ha	ha		
							ha	ha		
							ha	ha		
							ha	ha		
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha			

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	もがみ中央農業協同組合	防除等農薬散布仲介	水稻
2	(株)石山機工	防除等農薬散布	水稻
3	小国商事(株)	防除等農薬散布	水稻
4	最上町	刈取・乾燥調整	そば
5	さわらグリーン(同)	播種、刈取・乾燥調整	そば
6	農業生産法人もがみグリーンファーム(株)	そば:播種、刈取・乾燥調整 大豆:播種、刈取乾燥調整	そば、大豆

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
		到達	水稲、そば	3.7 ha	ha	水稲、そば	3.7 ha	ha	26
到達	水稲、そば	4.2 ha	ha	水稲、そば	4.2 ha	ha	28		
認識	水稲、そば、山菜	22.5 ha	ha	水稲、そば、山菜	40 ha	ha	25		
到達	水稲、そば	2.8 ha	ha	水稲、そば	2.8 ha	ha	14		
認識	水稲	1.3 ha	ha	水稲	1.3 ha	ha			
到達	水稲、大豆	3.6 ha	ha	水稲、大豆	3.6 ha	ha	59		
到達	水稲	3.3 ha	ha	水稲	3.3 ha	ha	60		
認識	水稲、そば、牧草	10.3 ha	ha	水稲、牧草	13.3 ha	ha	27		
認識	水稲	3 ha	ha	水稲	3 ha	ha	70		
認識	水稲	1 ha	ha	水稲	1 ha	ha	37		
到達	りんどう、ねぎ	0.7 ha	ha	りんどう、ねぎ	0.7 ha	ha	38		
認識	水稲、アスパラガス	2 ha	ha	水稲、アスパラガス	2 ha	ha	61		
到達	水稲、そば	1.6 ha	ha	水稲、そば	1.6 ha	ha	39		
認識	水稲	7.1 ha	ha	水稲	20 ha	ha	32		
到達	水稲、キュウリ、そば	2.4 ha	ha	水稲、キュウリ、そば	2.4 ha	ha	33		
到達	ニラ	0.8 ha	ha	ニラ	0.8 ha	ha	72		
認識	水稲	1.2 ha	ha	水稲	1.2 ha	ha	18		
認識	水稲	1.9 ha	ha	水稲	1.9 ha	ha	1		
認識	水稲、アスパラガス	0.9 ha	ha	水稲、アスパラガス	0.9 ha	ha	62		
認識	水稲、アスパラガス、そば	1.3 ha	ha	水稲、アスパラガス、そば	1.3 ha	ha	22		
認識	水稲、そば	1.5 ha	ha	水稲、アスパラガス	1.5 ha	ha	21		
認識	水稲、そば	0.5 ha	ha	水稲、そば	0.5 ha	ha	17		
認識	水稲	6.1 ha	ha	水稲	15 ha	ha	20		
到達	水稲、にら	3.5 ha	ha	水稲、にら	3.5 ha	ha	29		
認識	鹿床しいたけ、そば	3.3 ha	ha	鹿床しいたけ、そば	3.3 ha	ha	56		
認識	水稲	0.6 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha	51		
認識	ネギ	0.2 ha	ha	ネギ	0.2 ha	ha			
認識	水稲	1.8 ha	ha	水稲	1.8 ha	ha	12		
認識	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	19		
利用者	水稲	0.2 ha	ha	水稲	2.2 ha	ha	11		
認識	水稲	5.4 ha	ha	水稲	10 ha	ha	6		
認識	水稲、アスパラガス	20 ha	ha	水稲、アスパラガス	30 ha	ha	78		
認識	水稲、アスパラガス、鹿床しいたけ	15.8 ha	ha	水稲、アスパラガス、鹿床しいたけ	20 ha	ha	45		
到達	水稲	1.7 ha	ha	水稲	10 ha	ha	77		
認識	水稲、タラノメ、そば	17.3 ha	ha	水稲、タラノメ、そば	20 ha	ha	15		
認識	水稲、アスパラガス、そば	5.8 ha	ha	水稲、アスパラガス、そば	5.8 ha	ha	67		
認識	水稲、アスパラガス、鹿床しいたけ、そば	1.6 ha	ha	水稲、アスパラガス、鹿床しいたけ、そば	5 ha	ha	63		
認識	水稲	2 ha	ha	水稲	12 ha	ha	5		
認識	ニラ	1.2 ha	ha	ニラ	1.2 ha	ha	46		
認識	水稲、そば、キュウリ	7.9 ha	ha	水稲、そば、キュウリ	10 ha	ha	13		
利用者	水稲	2.3 ha	ha	水稲	2.3 ha	ha	35		
認識	水稲、そば、ワラビ	2.9 ha	ha	水稲、そば、ワラビ	2.9 ha	ha	42		
認識	水稲	0.6 ha	ha	水稲	10 ha	ha	9		
利用者	ニラ	0.9 ha	ha	ニラ	0.9 ha	ha	40		
認識	水稲、アスパラガス、竹筴たけのこ	6.4 ha	ha	水稲、アスパラガス、竹筴たけのこ	6.4 ha	ha	48		
集	水稲	ha	ha	水稲	ha	ha			
集	ソバ(備前等作業委託)	ha	ha	ソバ(備前等作業委託)	ha	ha			
認識	水稲、そば	9.5 ha	ha	水稲、そば	9.5 ha	ha	43		
認識	ニラ、ウルイ	2.1 ha	ha	水稲、ニラ、ウルイ	2.1 ha	ha	55		
認識	鹿床(鹿床等、備前等)	— ha	ha	鹿床(鹿床等、備前等)	— ha	ha	57		
到達	水稲、そば	3.3 ha	ha	水稲、そば	3.3 ha	ha	31		
認識	水稲、アスパラガス	4.4 ha	ha	水稲、アスパラガス	10 ha	ha	34		
認識	鹿床(鹿床等)、キュウリ	0.9 ha	ha	鹿床(鹿床等)、キュウリ	0.9 ha	ha	30		
到達	水稲、露地野菜	4.7 ha	ha	水稲、露地野菜	4.7 ha	ha	23		
到達	そば	1 ha	ha	そば	1 ha	ha	24		
到達	水稲	1.3 ha	ha	水稲	1.3 ha	ha	4		
集	水稲	ha	ha	水稲	ha	ha			
認識	水稲、サニーレタス	2.5 ha	ha	水稲、サニーレタス	2.5 ha	ha	53		
認識	水稲、アスパラガス	2.5 ha	ha	水稲、アスパラガス	2.5 ha	ha	54		
認識	水稲、アスパラガス、そば	1.9 ha	ha	水稲、アスパラガス、そば	1.9 ha	ha	49		
認識	水稲、ワラビ	3 ha	ha	水稲、ワラビ	3 ha	ha	50		
認識	にら	0.7 ha	ha	にら	0.7 ha	ha	52		
認識	水稲	2.9 ha	ha	水稲	2.9 ha	ha	71		
認識	水稲	7.4 ha	ha	水稲	20 ha	ha	76		
認識	水稲、そば	1.6 ha	ha	水稲、そば	1.6 ha	ha	69		
認識	水稲	2.8 ha	ha	水稲	2.8 ha	ha	7		
認識	アスパラガス	0.8 ha	ha	アスパラガス	0.8 ha	ha	75		
認識	水稲、そば	7.1 ha	ha	水稲、そば	7.1 ha	ha	73		
認識	水稲、そば	11.8 ha	ha	水稲、そば	20 ha	ha	74		
認識	水稲	12.7 ha	ha	水稲	12.7 ha	ha	58		
認識	アスパラガス	1 ha	ha	アスパラガス	1 ha	ha	66		
到達	水稲(水稲、アスパラガス、鹿床しいたけ)	9.9 ha	ha	水稲(水稲、アスパラガス、鹿床しいたけ)	15 ha	ha	47		
認識	水稲、アスパラガス	1.5 ha	ha	水稲、アスパラガス	1.5 ha	ha	41		
認識	水稲	1 ha	ha	水稲	1 ha	ha	16		
認識	水稲	0.6 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha	68		
到達	水稲	2.5 ha	ha	水稲	2.5 ha	ha	44		
認識	水稲	2.6 ha	ha	水稲	2.6 ha	ha	64		
認識	水稲、牧草	4.5 ha	ha	水稲、牧草	4.5 ha	ha	65		
認識	水稲	3 ha	ha	水稲	10 ha	ha	2		
認識	水稲	2.3 ha	ha	水稲	2.3 ha	ha	10		
到達	水稲、ソバ	2.3 ha	ha	水稲、ソバ	2.3 ha	ha	8		
到達	水稲	1.1 ha	ha	水稲	1.1 ha	ha	3		
認識	水稲、ネギ	2.5 ha	ha	水稲、ネギ	2.5 ha	ha	36		
計	0経営体	305.2 ha	0 ha		442.7 ha	0 ha			

